

主な内容

- 鳥インフルエンザウイルス侵入防止対策の徹底を！
- 韓国で口蹄疫が発生！
- “グラスタニー注意報”足りていますかマグネシウム？
- 忘れていませんか？ 豚流行性下痢（PED）！
- 牛のクロストリジウム感染症を予防しましょう！
- ワクチンを接種して牛を守りましょう！
- 畜舎内の石灰消毒を実施しましょう！
- 定期報告（牛、平成29年度分）の様式変更について

## 鳥インフルエンザウイルス侵入防止対策の徹底を！

中小家畜課 小家畜担当

昨年11月以降、8県の家畜飼養農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の発生が確認され、東北では初めて青森県でその発生が確認されています。

また、岩手県内においては、これまでに5市1町13か所で死亡野鳥からHPAIウイルスが検出されており、予断を許さない状況が続いています。

飼養衛生管理基準の遵守、特に次の点に留意し、HPAIウイルスの侵入から農場を守りましょう！

- 定期的に施設の点検を行い、防鳥ネット、鶏舎の壁に破損等が認められた場合には、速やかに修繕し、野鳥、ねずみ等の野生動物の侵入を防止しましょう。
- 野生動物を鶏舎近くに寄せ付けないよう、鶏舎周辺を整理・整頓しましょう。
- 農場に入る車両の消毒及び鶏舎に入る際の手指・長靴の消毒を徹底し、病原体の持込みを防ぎましょう。

毎日の家畜の健康観察を念入りに行い、死亡羽数の増加等、「いつもと違う！」と感じた時には、速やかに県南家畜保健衛生所にご連絡ください。

### 《HPAI発生・検出状況（平成28年11月以降）》

#### 1 【岩手県内の野鳥におけるHPAIウイルス（H5N6）検出状況】

回収場所市町村（地域等）	種名
盛岡市(高松の池、中津川与の字橋付近、緑ヶ丘、四十四田貯水池)	オオトリ(8)
滝沢市(巣子)	マガモ(1)
一関市(花泉町涌津・油島・永井)	コウノトリ・オオトリ(3)
花巻市(三郎堤(幸田・矢沢)、石鳥谷町)	オオトリ・コウノトリ等(4)
大船渡市(大船渡町)	オオトリ(1)
紫波町(日詰)	オオトリ(1)

(裏面に続く)

## 2【家きんにおけるHPAI（H5N6）の発生及び防疫措置実施状況】

発生月日	発生道県	市町村	種	発生羽数	周辺農場（～3km）	防疫措置終了月日	移動制限解除*
11/28	青森県	青森市	あひる	約18千羽	4戸	12/5	12/27
11/29	新潟県	関川村	採卵鶏	約310千羽	3戸	12/5	12/27
11/30	新潟県	上越市	採卵鶏	約240千羽	3戸	12/6	12/28
12/2	青森県	青森市	あひる	約4.7千羽	1戸	12/5	12/27
12/16	北海道	清水町	採卵鶏	約280千羽	1戸	12/24	1/15
12/19	宮崎県	川南町	肉用鶏	約120千羽	29戸	12/21	1/12
12/27	熊本県	南関町	採卵鶏	約92千羽	6戸	12/28	1/19
1/14	岐阜県	山県市	採卵鶏	約81千羽	4戸	1/17	2/8
1/24	宮崎県	木城町	肉用鶏	約170千羽	6戸	1/26	2/17
2/4	佐賀県	江北町	肉用種鶏	約71千羽	3戸	2/6	(2/28)

※ 移動制限解除：（ ）内は予定月日

## 韓国で口蹄疫が発生！

大家畜課 防疫担当

2017年2月、韓国で口蹄疫が発生しました。中国等、他の東アジア諸国でも発生が続いており、日本へ侵入する可能性は極めて高い状況が続いています。

### 発生予防の徹底をお願いします！

- ☑ 農場の出入口に看板を設置するなどにより、農場内へ**不要・不急な者を立ち入らせることのないよう**、**関係者以外の立入を制限**しましょう。
- ☑ 農場に持ち込む**物品**や**出入りする車両の消毒を徹底**しましょう。
- ☑ 農場の出入口に**踏込消毒槽等**を設置することにより、出入りする人の**靴底の消毒を徹底**しましょう。
- ☑ 従業員の方も含め、**口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控える**とともに、これら国の**農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まない**ようにしましょう。
- ☑ 農場を**出入りした人・車両等に関する情報を台帳等に記録**し、少なくとも**1年間は保管**しましょう。

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後によだれを流したり、口、ひづめ、乳房に水ぶくれができるのが主な特徴です。毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに獣医師や当所に連絡しましょう。

# “グラスタニー注意報” 足りていますかマグネシウム？

大家畜課 衛生担当

昨年、県南地域において、肉用繁殖雌牛のグラスタニー（低マグネシウム血症）が通年的に散発しました。

本病は、血液中のマグネシウム（以下Mg）の低下した牛に、ストレス等が重なった場合に発生し、特徴は、異常な興奮、痙れんなどの神経症状で、重症化すると起立不能となり死亡します。

これまで、寒暖の差が生じる春先や秋口の放牧地において発症する事例を確認していましたが、昨年は、通年的に、舎飼の牛でも認められました。

本病は、飼養管理で予防可能であるとともに、発症牛を早期に発見し、適切な処置を行うことで完治可能です。

今後、本病の特徴や予防対策に気を付けて、グラスタニーから愛牛を守りましょう。

## 1 【原因】

### (1) <血液中のMg 低下>

#### ① Mg 含量の少ない草\*<sup>1</sup>のみの継続採食・給与

※1 長期間Mg（苦土）分が施用されず、土壌中のMgが少ない土壌から生産された牧草

#### ② 窒素（粗蛋白質）・カリウム（以下N・K）含量の多い草\*<sup>2</sup>の継続採食・給与 ⇒ N・Kは第一胃からのMgの吸収を阻害

※2 ア 糞尿の多量施用などにより土壌中のNやKが過剰に蓄積した草地から生産された牧草

イ 化成肥料散布から収穫までの期間が極端に短い場合の牧草

### (2) <発症誘因>

#### ① ストレス

ア 低温多湿（春期、秋期）・寒冷（冬期）

イ 放牧馴致不足

#### ② 子牛への授乳（泌乳量の多い牛・産歴の多い牛）



## 2 【予防】

(1) 繁殖用雌牛にMgを含むミネラル添加物を給与しましょう。

(2) 放牧する牛は、事前に屋外飼養や生草給与をしましょう。

(3) 長い間、草地に苦土分（苦土石灰や苦土を含む化成肥料など）を補給していない場合は、苦土分を散布しましょう。

(4) 糞尿の過剰施用は避けましょう。また、追肥が遅れないように準備しましょう。

## 3 【発症した場合の対処】

(1) 症状を確認した場合は速やかに獣医師に連絡し、早期に治療を受けましょう。

(2) 発症牛・同居牛にMgを含むミネラル添加物を給与しましょう。

(3) 発症牛は症状が回復しても、再発する場合がありますので観察を強化しましょう。

## 4 【発症前の変化（前兆）】

(1) 落ち着きがない（発情のように歩き回ったり、咆哮したりすることがあります）。

(2) 元気食欲がなく、ぼーっとしている。

(3) 下痢便をし始めた。

(4) 体を触ると冷たく感じる。

# 忘れていませんか？ 豚流行性下痢（PED）！

中小家畜課 中家畜担当

全国的にPEDの発生がピークだった平成26年4月から、まもなく3年になります。その間、本県での発生が1件（平成27年12月30日発生）に抑えられたことは、関係者の皆様による努力の成果と思います。全国では継続して発生が確認されています。引き続き発生を防止するため、今一度、PEDの特徴について、確認しましょう。

## 1 【PEDの特徴（届出伝染病）：コロナウイルス科のアルファコロナウイルスが原因】

区分	内容
ウイルス伝播	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不顕性感染の候補豚の導入</li> <li>・汚染物（器具、機材、着衣、長靴など）</li> <li>・汚染車両（出荷、餌、斃死豚処理や糞尿処理など）</li> <li>・豚以外のウイルス媒介宿主（イノシシ、犬、猫、キツネ、ハエなど）</li> </ul>
臨床症状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・哺乳豚：激しい水様性下痢、嘔吐、脱水、削瘦、死亡</li> <li>・泌乳中母豚：下痢、嘔吐、食欲不振、乳汁中のウイルス分泌による哺乳豚の感染、泌乳量低下、泌乳停止による哺乳豚死亡率の上昇</li> </ul>
感染経路	・糞便を介した経口感染
感染部位	・小腸、結腸
ウイルス排泄	・糞便、嘔吐物、感染母豚の乳汁
ウイルス検出期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・糞便中：4週間、鼻腔スワブ：3週間、口腔液：4週間</li> <li>血清：感染後3-7日（中和抗体は11週間）</li> </ul>

## 2 【PEDウイルスに効果のある消毒薬】

エタノール、クロロホルム、ヨウ素系（ポリアップなど）、塩素系（ビルコン、クレンテなど）、逆性石鹼（パコマ、アストップなど）、グルタルアルデヒド（グルター、ヘルミン25など）、生石灰、消石灰など市販の消毒薬は効果があります。

## 3 【PED生ワクチン】

乳汁中の抗体が、哺乳により子豚の腸管粘膜表面を覆いウイルスを中和することで感染を防止、もしくは症状を軽減します。

【 ウイルス感染による宿主の反応と採材時期 】			
	感染～感染後1週	感染後1週～2週	感染後2週以降
ウイルス分離	+	±	-
遺伝子検出	++	+	-
抗体検出	-	+	++
診断	ウイルス検出	ウイルス検出と抗体検出	抗体検出

※感染1週間以内はウイルス分離及び遺伝子検出、感染2週間以降は抗体検出

# 牛のクロストリジウム感染症を予防しましょう！

大家畜課 病性鑑定担当

牛のクロストリジウム感染症は、クロストリジウム属菌による牛の急死疾患として知られています。本菌は通常、土壌中に存在しますが、傷口等から動物の体内に侵入して増殖し、毒素により牛を死に至らしめます。今年度、当所では、突然死した黒毛和種肥育牛2頭を本症と診断しました。ここでは、本症の特徴と予防対策を紹介します。

## 1【特 徴】

本症は、6か月齢以上の牛に発生し、特に肥育後期の牛に好発します。発生の多くは散発性ですが、ときに短期間で数十頭の規模での流行も確認されています。特定の牛房または放牧場で長期間にわたり散発する、もしくは濃厚飼料の多給等、飼養管理の変更に伴い発生することが本病の特徴です。

## 2【予 防】

牛舎の消毒を基本としたワクチン接種が最も有効です。しかし、ワクチンを接種しても、牛舎の消毒が不十分だったため、本症が再発生した農場もみられます。そのため、牛舎の清掃と消毒により起因菌を減少させた後、ワクチンを使用することが重要です。また、本菌は、濃厚飼料の多給等によりルーメン内の環境が悪化した際に異常増殖し、本症を引き起こす場合があるため、飼養管理の急変には注意が必要です。なお、牛舎消毒には、次亜塩酸ナトリウムが有効です。

# ワクチンを接種して牛を守ろう！

大家畜課 病性鑑定担当

牛に呼吸器病や下痢症を引き起こすウイルスは多数あり、これらのウイルスが農場に侵入すると集団発生する場合があります。ストレス等により免疫力が低下した場合や子牛では、細菌の混合感染を引き起こし、しばしば症状が重篤化します。中には短期間に複数頭が死亡する事例もあります。

近年、管内において呼吸器病又は下痢症が流行した農場を検査したところ、次頁のとおり診断されました。

これらの発生農場では、治療頭数の増加、発育不良及び死亡並びに乳量の減少等による損失が認められたばかりでなく、治療等に係る時間や労力の増加、ひいては農家自身の精神的負担も見られました。これらの疾病は、いずれもワクチンにより予防出来ます。定期的な接種による一定の負担はありますが、それを上回る収益が望めるため、ワクチン接種が有益です。

(裏面に続く)



当所管内の主なウイルス病の発生状況（平成26年4月～29年1月）

疾病名	戸数	主な症状	ワクチン（例）	接種料金*
牛RSウイルス病	8	呼吸器症状		
牛パラインフルエンザ	1	呼吸器症状	①牛呼吸器6種混合	①2,320円
牛ウイルス性下痢・粘膜病（BVD・MD）	1	下痢・呼吸器症状 発育不良	②牛呼吸器5種混合	②2,080円
牛コロナウイルス病	9	下痢・呼吸器症状	①牛コロナウイルス	①1,200円
牛ロタウイルス病	6	下痢	②牛下痢5種混合	

\*岩手県南家畜衛生推進協議会の事業での1頭1回あたりの金額。他のワクチンの料金については、最寄りの獣医師にご相談下さい。

平成29年度特定疾病予防注射接種料金

（一社）岩手県畜産協会 【家畜自衛防疫事業】

（単位:円）

ワクチン	接種料金(1頭)	備考
牛五種・ヘモフィルス混合	2,600	(10頭分/本・1頭分×10本)
牛五種混合(生)	2,080	(5頭分本・1頭分×10本)
牛五種混合(不活化)	1,910	(10頭分/本)
牛六種混合(生・不活化)	2,320	(5・10頭分/本)
牛六種混合(生)	2,220	(5頭分/本)
牛アカバネ病	1,920	(5頭分/本)
牛ヘモフィルス	1,220	(5・10頭分/本)
豚丹毒(生)	164	(20頭分/本)
豚丹毒(不活化)	170	(50頭分/本)

岩手県南家畜衛生推進協議会 【独自事業】

（単位:円）

ワクチン	接種料金(1頭)	備考
日本脳炎・豚パルボ(生)	1,200	(10頭分/本)
豚日本脳炎(生)	550	(10頭分/本)
牛コロナウイルス(不活化)	1,200	(10頭分/本)

※ 上記接種料金は、1頭1回のご金額とする。(消費税含む)

# 畜舎内の石灰消毒を実施しましょう！

岩手県南家畜衛生推進協議会

## 1【石灰乳塗布の効果】

石灰乳塗布は、牛のほとんどの感染症予防に効果が高く、ヨーネ病やサルモネラ症には、非常に有効です。また、感染症を抑制するとともに畜舎が明るくなるなど多くの効果があります。効果の持続期間は、およそ半年～1年ですので、年1～2回定期的に実施するよう心がけましょう。

～主な効果～

- (1) 石灰の働きによる消毒殺菌ができる。
- (2) 壁などの菌を封じ込める。
- (3) 吸湿性が高く、乾燥させるため菌の死滅を早める。
- (4) 牛舎内が明るくなり、作業がしやすくなる。

## 2【石灰乳塗布の作業手順】

石灰乳塗布は、粉状の石灰（ドロマイト石灰）を水に溶いた「石灰乳」を牛舎の床や壁などに塗布する作業です。

<作業手順>

- (1) 牛舎内の清掃：前日までに牛舎内の用具等を撤去し、清掃を行う。糞尿等のこびりつきは、ヘラ等で念入りに除去し、高圧洗浄機等を用いて洗浄する。
- (2) 準備：塗布しない部分をビニール等で被覆する。
- (3) 石灰乳の塗布：ドロマイト石灰 20kg を水 40L に溶き（石灰：水＝1：2）、十分に混ぜて石灰乳を作り、「石灰塗布機」を用いて牛舎の壁、床等に塗布する。※洗車ブラシ等で塗り付けてもよい。
- (4) 乾燥：牛舎に風を入れて十分に乾燥させる。
- (5) 石灰塗布機の清掃：石灰の凝固による目詰まりがおこらないよう、「石灰塗布機」は、使用後速やかに、水が透明になるまで、水を通して充分清掃する。

## 3【石灰塗布機の貸出しについて】

岩手県南家畜衛生推進協議会では、石灰乳塗布を短時間で効率的にできる「石灰塗布機」を管内4地域に配置しており、地域ごとに、畜産農家等に貸出しを行っておりますので、ご活用ください。

地域区分	配置先（保管場所）	貸出連絡先
*花北地域 （花巻市、北上市、西和賀町）	NOSAI 岩手中部地域センター 家畜課	Tel 0198-23-5201 Fax 0198-24-8992
*胆江地域 （奥州市、金ケ崎町）	岩手県南家畜衛生推進協議会 （岩手県南家畜保健衛生所）	Tel 0197-24-5532 Fax 0197-23-6988
*両磐地域 （一関市、平泉町）	JA いわて平泉畜産部畜産事業課 （室根高原牧野）	Tel 0191-75-3313 Fax 0191-75-3549
*上閉伊・気仙地域 （遠野市、釜石市、大船渡市、 陸前高田市、住田町、大槌町）	遠野市農林畜産部畜産振興課 （遠野市畜産振興センター）	Tel 0198-60-1510 Fax 0198-60-2437

# 定期報告（牛、平成 29 年度分）の様式変更について

大家畜課 防疫担当

定期報告（牛）については、毎年、御報告いただきありがとうございます。平成 29 年分から様式を変更しました。これまでの報告内容を様式 A と B に分け、牛舎図面等、既に報告した内容と変更のない方は、B を省略可としました。牛舎の増築等、飼養管理状況に変更のない方は、様式 A のみ御提出ください。様式は 2～3 月に JA または当所から配布します。

期限



平成 29 年 4 月 15 日までに提出してください。

報告  
方法



平成 29 年 2 月 1 日現在の状況について、所定の用紙に記入のうえ提出してください。

A「定期報告書」：氏名、住所、頭数、飼養衛生管理基準チェック表

・牛を飼養している方は必ず御提出ください。

B「定期報告書の添付書類」：牛舎図面、消毒槽の設置の有無等

・次に該当する場合は提出不要です。

a 牛 1 頭のみ飼養している場合

b 前年（平成 28 年 2 月 1 日）の報告内容から変更がない場合

・また、変更がある場合は、その項目のみ記入して御提出ください。

提出  
窓口



- ① 県南家畜保健衛生所（持参、郵送、FAX）
- ② 市町、JA、NOSAI の畜産担当窓口（持参）
- ③ 県南家畜市場（子牛）の相談窓口（持参）

※1 前年の記入済みの用紙がある場合、変更のあった部分を修正し、提出いただいて構いません。

※2 前年の報告内容を確認したい場合は、直接、当所までお問い合わせください。

※3 牛の飼養をやめた場合やご不明な点は、当所までご連絡ください。

※4 定期報告書の提出は、家畜伝染病予防法により、牛飼養者の義務となっています。

※5 定期報告書の記入項目（飼養衛生管理基準）を遵守して、伝染病を予防しましょう。

## その他の家畜・家きんについても、御提出ください！

その他の家畜（水牛、鹿、めん羊、山羊、豚、いのしし、馬）や家きん（鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥）の飼養者も、定期報告書の提出が義務付けられていますので、平成 29 年 2 月 1 日時点の飼育状況等を所定の報告書（様式）に記入し、家畜は 4 月 15 日まで、家きんは 6 月 15 日までに当所に報告してください。

〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字東館 41-1

岩手県県南家畜保健衛生所

TEL 0197-23-3531

FAX 0197-23-3593

岩手県南家畜衛生推進協議会

TEL 0197-24-5532

FAX 0197-23-6988